1月の生活目標

「落ち着いた生活をしよう」

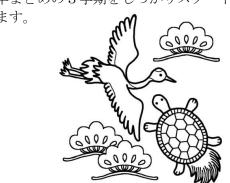
生活指導部

令和2年がスタートしました。校舎には子供たちの元 気な声が戻ってきました。

さて、楽しい休みのあとは普段の日常が戻ってきます。 日常の生活をしっかり過ごすことが大切です。学校での 学習や生活をしっかりとできるようにするためには、日 常の生活リズムを一日も早く取り戻さなくてはなりませ ん。始業式の子供たちの様子をみると、まだ眠そうな表 情を見かける人もいます。年末・年始の楽しい時間で乱 れてしまった生活リズムを取り戻してほしいと思いま す。

また、本校では、子供たちがしっかりと学習に取り組めるようにするための約束である「学びのやくそく」や安全・安心な学校生活を送るための「わたしたちの生活」のきまりがあります。きまりはちょっぴり窮屈なこともあるかもしれません。約450人の子供たちが生活する本校にとって、なくてはならないものです。学校もきまりを守ることで成り立つ点では、私たち大人の社会となんら変わることはありません。

1月の生活目標は「落ち着いた生活をしよう」です。 休みモードから通常モードへの切り替えをしっかり行い、1年まとめの3学期をしっかりスタートしてほしい と思います。



「一年の計は元旦にあり」

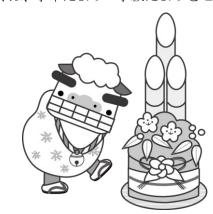
副校長 日原 茂貴

2020年、新しい年が始まりました。「一年の計 は元旦にあり」ということわざがあります。「計」と は計画のことで、「その年にすべきこと、達成したい 目標をもち、元旦つまり年の始めに計画を立てたほう がよい」という意味です。4月には、5年生は6年生 に、4年生は5年生に、どの学年も進級します。そし て6年生は、中学生になります。ぜひ、そのことも考 えて「今年はこんな一年にしたい。」「これを目標にし たい。」という気持ちをもち、計画を立ててほしいと 思います。必要以上に高い目標を立てる必要はありま せん。自分ができると思える実現可能な目標にしてほ しいと思います。そして、それを実現させるために努 力し、「どこまで達成しているのか」を定期的に確認 することが大切です。時には苦しい思いをすることも あると思います。挫けることなく、1日1日を大切に し、目標に向かって努力を続けていきましょう。

1月の行事予定

| 日 | 曜日 | 学校行事・予定等 |
|--------------------------|----|---|
| 1 | 水 | 元日 |
| 2 | 木 | |
| 3 | 金 | |
| 4 | 土 | |
| 5 | 日 | 閉庁期間終 |
| 6 | 月 | |
| 7 | 火 | 冬季休業日(終) |
| 8 | 水 | 始業式 大掃除 4 時間授業 12:00 下校 |
| 9 | 木 | 安全指導 給食始 計測(6 年、ひまわり) 獅子舞・お囃子の会 |
| 10 | 金 | 計測(5年) |
| 11 | 土 | |
| 12 | 日 | |
| 13 | 月 | 成人の日 |
| 14 | 火 | 計測(4年) 委員会 |
| 15 | 水 | 音楽朝会 計測(3年) |
| 16 | 木 | 計測(2年) 書き初め展(始) Enjoy Music プロジェクト事前講習(4年) |
| 17 | 金 | 計測(1年) プログラミング授業(5年) |
| 18 | 土 | |
| 19 | 日 | |
| 20 | 月 | 全校朝会 クラブ |
| 21 | 火 | 遠洋まぐろ延縄漁業出前授業(5年) フットサル体験(ひまわり) |
| 22 | 水 | 児童集会 |
| 23 | 木 | 避難訓練 フットサル体験(ひまわり) |
| 24 | 金 | |
| 25 | 土 | 道徳授業地区公開講座 書き初め展(終) |
| 26 | 日 | |
| 27 | 月 | 全校朝会 クラブ見学 |
| 28 | 火 | フットサル体験(ひまわり) |
| 29 | 水 | 体育朝会 なわとび月間(始) |
| 30 | 木 | Enjoy Music プロジェクト(4年) |
| 31 | 金 | 漢字検定(5 校時 全員受検) |
| ※ 天候等により、予定を変更することがあります。 | | |

※ 天候等により、予定を変更することがあります。 詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。





日本の伝統・文化理解教育

校長 宮﨑 直人

新年明けましておめでとうございます。昨年は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。また、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。今日から3学期が始まり、にぎやかな声が学校に戻ってきました。子供たちが登校し、元気に挨拶をする姿や子供たちの生き生きとした表情から、充実した冬休みを過ごすことができたのではないかと思います。

昨年の12月13日(金)に、港区教育委員会研究奨励校として、研究発表会を開催しました。港区内外から205名の参加がありました。アフリカのウガンダ共和国からも、先生方が7名参加してくださいました。保護者の皆様に、受付や道案内等、様々なところでご協力いいただいたおかげで、スムーズに運営を行うことができました。ありがとうございました。

さて、年末・年始には、日本に古くから伝わる行事が様々ありました。大晦日、除夜の鐘、お正月等、初詣に行かれた方も多いのではないでしょうか。門松、鏡餅、しめ縄等のお正月飾りや餅つき、年越しそば、おせち料理、七草粥といった食事に関する行事、その他にも初夢、書初めや、凧揚げ、こま回し、羽根つき、かるた、百人一首、双六、めんこ、お手玉等のお正月遊びを楽しんだ子供たちもいることと思います。

本校では、このような日本の伝統や文化を理解し大切にすることで、日本の伝統や文化の素晴らしさを 誇りに思うとともに、世界の中で日本人としてよりよく生きていくために、何をどのように自らの生活に 生かしていくかを考え、実践する「日本の伝統・文化理解教育」を推進しています。

いわゆる「伝統文化」は、我が国の長い歴史の中で、人々に受け継がれてきた華道や茶道、書道、能や 狂言、歌舞伎などに代表される文化のことです。そして、「伝統・文化」は、そうした伝統文化はもとより、 未来に受け継いでいきたい現代の文化も含んでいます。

日本の伝統や文化を理解し大切にする教育は、従来、日常生活の具体的な時と場に即して行われてきたものです。しかし、時代の変化とともに、家庭や地域社会において子供たちが伝統や文化について理解したり経験したりする機会が減っているのではないかと思います。

国際化がますます進展する中、子供たちが国際社会に貢献し、世界の人々から信頼される日本人となるためには、異文化に対する理解を深め、異なる文化をもつ人々と協調していく態度を育てる必要があります。この「異文化を理解し大切にしようとする心」は、自国の文化理解が基盤となって、育まれるものです。そのために、学校では、子供たちが日本の伝統・文化のよさや豊かさに気付き、その価値や意義を理解するとともに、自分の生まれ育った郷土や自国に誇りと愛着をもち、日本人としてのアイデンティティを確立するための教育を進めています。

本校におきましても、生活科で伝承遊びを楽しんだり、国語科で古典を学んだり、社会科で文化遺産について学んだり、音楽科でわらべうたや和楽器に親しんだり、家庭科で伝統的な生活文化を学んだり、様々な教科等で学ぶ機会をつくっています。

さらに、この3学期は、1月9日(木)に、「獅子舞・お囃子の会」の方の協力を得て、獅子舞等に親しむ機会をつくります。また、2月22日(土)には、能楽師観世流シテ方でいらっしゃる林 宗一郎先生をお迎えし、約650年もの歴史をもち、ユネスコの世界無形文化遺産にも登録されて

いる「能」について学ぶ機会をつくります。講師を学校にお招きし、「本物」に触れることで、子供たちが日本の伝統・文化のよさをより一層感じ、日本の伝統・文化を学ぶ意欲を高めてほしいと思っています。

3年 体育の学習を頑張っています!!

3年担任 北原 武宏・清浦 夕樹

~コオーディネーショントレーニングで心と身体を鍛えよう!~





本校では、昨年度に引き続き、コオーディネーショントレーニングを全校で取り組んでいます。3年生は、日本コオーディネーショントレーニング協会の方に授業をしていただきました。ボールが1回床に付く音を聞いてから、ボールをしゃがんでキャッチしたり、並べてあるコーンの横すれすれに走ったりするなど、頭を使いながら身体を動かすことがとても重要だそうです。心と身体は連動しているので、日ごろから姿勢を正すことで学習への集中力も高まっていくそうです。

~スーパーフットビーで小と身体を鍛えよう!~





研究発表会の授業で行った「スーパーフットビー」は、自作のパック(ボールの代わりになるもの)を使ってチームでパスをしながらシュートするゲームです。つま先で蹴るとパックがひっくり返ってしまい、相手ボールになってしまうので、足の側面で蹴るということが自然と身に付きます。

また、ボールを持っていない時の動きを考えることが思考力の育成につながります。周りをよく見て考えて動くことが大事です。ゲームでは、チームの仲間と声を掛け合いながら、どうしたら作戦が遂行できるか話し合い、励まし合う姿が見られました。

大縄大会

体育的行事委員会 古谷 岳史

赤羽小学校では冬の間、減ってしまいがちな運動の機会をつくり、体力の増進を図るため、全校で取り組んでいることがいくつかあります。そのスタートは「大縄跳び」です。各学級が中休みに練習を重ね、大会に向けて準備をしてきました。もちろん大会ですから回数を競うことになります。しかし回数を伸ばせること以上に大切なことは、皆が一つの目標に向けて、一つになって努力することの大切さを知ってもらうことです。

皆、「ONE TEAM」で頑張りました。



音楽鑑賞教室

音楽専科 上野 妙子

12月16日に、サントリーホールで、港区の 小学校の5年生が一堂に会し、港区立小学校音楽 鑑賞教室が行われました。東京交響楽団の演奏で、 「運命」「ディズニーメドレー」「威風堂々」など のオーケストラの他、パイプオルガンなどを、生 で鑑賞する貴重な経験となりました。音楽室の音 源で聴くオーケストラとは違った迫力を味わうこ

赤羽小学校の5年生も全員合唱「ビリーブ」を 曲想に合わせて丁寧に歌い、その歌声がオーケス トラと合わさり、サントリーホールに美しく響き 渡りました。

とができました。

「威風堂々」は、今年度も卒業式の入場曲として、5年生でリコーダー演奏をする予定です。



道德授業地区公開講座

道徳担当 金井 彩乃

昨年度から教科化となった「特別の教科 道徳」 の学習では、年間35時間、教科書を使用し、学習 を進めています。

1月25日(土)には、道徳授業地区公開講座として全学級が2校時に道徳の授業を行います。各学級の児童の実態に合わせて担任が教材を選び、授業を行います。子供たちがじっくりと「親切ってどんな行動のことをいうのだろう。」「こんな時、どうしたら相手を思いやれるのかな。」と考え、意見を交流する姿を見ていただきたいと思います。

また、3校時には、「子供たちが豊かな心をもつ 人に育つために」というテーマで、東京聖栄大学教 授の有村久春先生をお招きし、パネルディスカッションを行います。

貴重な機会ですので、ぜひご来校いただき授業の 参観と、パネルディスカッションへのご出席をお願 いいたします。お待ちしています。



漢字検定

検定担当 川口 伸吾

1月31日(金)に漢字検定が行われます。検 定に臨む子供たちは、2学期のうちに、その学年 の漢字の学習を終え、合格に向けて練習を積み重 ねているところです。

それぞれの学年に目標としている級がありますが、さらに上の級に挑戦する児童もいます。全員が合格できるように、受検日まで練習に励んでほしいと思います。

受検する級によって、下校時刻が違いますので、 ご確認ください。

〈時程〉

開始時刻 13:30 (全級共通)

終了時刻 14:10 (8・9・10級)

14:30 (7・6・5・4・3・準2級)

参考: 漢字検定学年対応級

準2級…高校在学程度(1940文字)

3級…中学卒業程度(1607文字)

4級…中学在学程度(1322文字)

5級…小学校6年生修了程度(1006文字)

6級…小学校5年生修了程度(825文字)

7級…小学校4年生修了程度(640文字)

8級…小学校3年生修了程度(440文字)

9級…小学校2年生修了程度(240文字)

10級…小学校1年生修了程度(80文字)